

高松市立太田小学校 体力向上プラン

【学校教育目標】

10年後を見通し、社会に参画する太田っ子の育成

【本校の現状と課題】

- ① 「新体力テストの数値分析の結果」より
 - 男女とも、多くの学年で握力と立ち幅跳びの記録が低い。
 - 4,5年生以外の新体力テストの総合評価 $\{(A+B) - (D+E)\}$ の数値がマイナス値である。
- ② 「運動に対する意識・運動習慣」についての分析より
 - 外遊びをする児童が固定化されている。
 - 体力を高めようとする意識をもっている子ともっていない子の二極化。

【取組み】

体育館開放

- ・行事などで体育館を使用しないときは、1学年ごとに担任管理のもと、安全に配慮し、開放する。
- ・クラスごとに遊びを計画し、クラスの絆を深めながら楽しく体力を高める。



クラスマッチ種目の実施

- ・2年生以上で行う。各学年の実態に合わせて行うことにより、仲間づくりに有効であることを知らせる。
- ・結果のみにこだわるのではなく、スポーツマンシップを大切にすることも学べるようにする。



太田リンピック強化月間

- ・常時的に体力向上に取り組み始めるよう、「太田リンピック」というミッションカードを作成し、実施する。
- ・運動委員会を中心に、強化月間を設定し、記録測定会を開いて、意欲付けを図る。



【目標】

- ① 「新体力テストの数値における目標」
 - 全ての学年において、体力調査合計点を香川県の平均以上にする。
 - 全校生の総合評価の人数 $\{(A+B) - (D+E)\}$ の数値を15以上プラス値にする。
- ② 「運動に対する意識・運動習慣における目標」
 - 太田リンピックの金メダル達成率を65%以上にする。
 - 体育の授業が好きと答える児童の割合を、90%以上にする。